

山陽小野田

小野田支社

〒756-0091

日の出1丁目3-12

電話：(0836)84-2522

FAX：(0836)84-6411

メールアドレス
onoda@ubenippo.co.jp



真空鐘に入った風船の変化を見詰める児童（出合小で）

真空の世界って不思議 出合小「科学体験講座」

出合小（川本幸夫校長、百六十七人）で十六日、「ほんものの科学体験講座」があり、六年生三十五人が「真空鐘」と呼ばれる装置を使って、さまざまな現象を観察し、真空世界と空気の世界の存在する世界の違いについて考察した。

同講座は山陽小野田市と山口東京理科大学の包括的連携協定に基づく事業。機械工学科の加納誠教授と同研究室の学生二人が同校を訪れた。

「実験で宇宙空間を体験してみよう」をテーマに、いくつかの実験をした。最初は真空鐘の中に風船を入れ、真空状態にしていくとどのように変化するかを観察。

真空に近づくと、風船はどんどん膨らみ、最後は破裂。その現象がどんな理由で起こるのか、加納教授

が分かりやすく解説した。

続いて、けたたましく鳴る防犯ブザーを装置に入れ、真空状態にしていくと、どうなるかを実験。真空状態では、音はほとんど聞こえなくなり、音が空気の振動によって伝わることを学んだ。

児童は実験前に必ず結果を予想。実際の結果に驚きながら、興味深く観察し、理科の楽しさを感じていた。

講座は六年生の保護者にも開放され、保護者も子供たちと一緒に実験に見入っていた。（久保）